

参考資料 建築学および建築学関連分野におけるキーワード

建築設計演習			
包括的・基礎的な専門知識・能力: 1. 図学、2. 造形意匠、3. 空間創造、4. 表現技術 高度な専門知識・能力			
1. 意匠設計 2. 計画・構造・設備等機能設計 3. 建築設計の総合化技術 4. 都市・景観設計			
建築計画	建築環境・設備	建築構造	建築生産
包括的・基礎的な専門知識・能力 1. 計画基礎:用途、機能、形態、空間、規模計画、配置計画 2. 人間工学:人体・動作寸法、モジュール 3. 住居・住環境計画:独立住宅、集合住宅、住宅地計画 4. 都市計画:都市基本計画、市街地整備 高度な専門知識・能力 1. 計画論・設計方法:設計方法論、ファンリタイムネジメント、事後評価、ユーザー参加、安全・防災計画 2. 人間工学:環境心理・人間行動論、ユニバーサルデザイン 3. 住居・住環境計画:高齢者居住、ライフスタイル、団地再生 4. 各種建物・地域施設:教育、医療、福祉、劇場、図書館、博物館、オフィス等 5. まちづくり	包括的・基礎的な専門知識・能力 1. 気候風土・地球環境などの広域環境の基礎 2. 人間の生理と心理の基礎 3. 光環境の基礎 4. 音環境の基礎 5. 空気環境の基礎 6. 熱環境の基礎 7. 空気調和・衛生・防災・機械・電気設備の概要 高度な専門知識・能力 1. 環境共生、環境負荷、ヒートアイランド 2. 各種環境評価指標 3. 光源、照明設計、色彩計画 4. 騒音防止、振動制御、室内音響制御 5. 室内空気質、換気量・気流性状計算 6. 伝熱・湿気計算 7. 空気調和・給排水設計 8. 防災・電気・機械設備設計 9. 都市設備	包括的・基礎的な専門知識・能力 1. 建築構造一般 2. 材料力学 3. 静定構造力学 高度な専門知識・能力 1. 構造力学:不静定構造力学、マトリックス構造力学、骨組の弾塑性解析、建築振動論、有限要素法 2. 建築各種構造:鉄筋コンクリート構造、鋼構造、木質構造、地盤・基礎構造、制震・免震構造 3. 構造設計:構造計画、構造デザイン、耐震設計、耐風設計 4. その他:土質力学、地震動、荷重・外力、地震防災、構造実験	包括的・基礎的な専門知識・能力 1. 建築材料、建築性能、維持保全 2. 建築生産システム、工事管理、施工技術、 3. 耐用性、耐久性、施設運営、ライフサイクル、リサイクル 高度な専門知識・能力 1. 建築材料:材料特性、劣化機構、製造方法、材料選択、材料実験 2. 建築生産システム:生産・施工計画、生産・施工管理、建築生産プロセスのマネジメント、建築積算 3. 建築維持保全・運用管理:既存建築の性能評価、耐久計画、維持保全計画、性能回復・改善、建築運営、運用管理 4. 関連新技術・その他:調達方式、コンストラクションマネジメント
分野横断領域等			
建築史・意匠、建築構法計画、法規、技術者・建築倫理、建築企画、プロジェクトマネジメント、地球環境問題、ライフサイクルマネジメント、サステナブルデザイン、測量、など			

この表は包括基礎の6領域の内容を示すための参考資料である。ここに掲げたキーワードは例示であって、包括的・基礎的な専門知識・能力についても、全てのキーワードを網羅する必要はない。

科目によっては、その内容から説明が可能であれば、枠の重なりのある領域のどちらの領域としてもよい。また、時間数を分割してそれぞれの領域の時間数に算入してもよい。

学部の包括基礎の内容と、UNESCO-UIA建築教育憲章に準拠した大学院修士課程「特定領域「建築設計・計画」プログラムとの関連は、別に定める修士課程の認定審査実施要領の参考資料に明記する。